

PCR 検査の大規模実施を求める緊急署名

いま全国各地で新型コロナウイルスの感染者が急増し、「第3波」の感染拡大が起こっています。なかでも大阪府は、10万人あたり感染者数が18.65人(11月17日)と、第2波のピーク時を超えています。

その中で、陽性者を見つけだすためのPCR検査数は、人口10万人あたり約3千件で、東京都の半分以下(11月15日時点)、その対象も「点と線」でクラスターを見つけ出す「クラスター対策」にとどまっています。専門家からは「現在のやり方では限界にきている」と指摘されています。「社会的検査で判明した陽性者全員が無症状」との世田谷区の介護施設の例は、その限界を如実に示しています。

いま感染拡大を抑止するためには、PCR検査の大規模な「面的実施」をおこない、陽性者を隔離・保護するとりくみ以外にありません。このために、大阪府が緊急に体制を強化し、新型コロナ感染拡大を抑える有効な取り組みを行うよう、強く求めます。

【要求項目】

- 1、感染者が判明した場合、感染震源地(エピセンター)を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤者の全員に対してPCR検査等をおこなう体制をつくること。
 - 2、医療機関、介護施設、福祉施設、保育園・幼稚園、学校など、集団感染によるリスクが高い施設の職員、出入り業者への定期的なPCR検査等をおこなうこと。
 - 3、検査で陽性と判明した人を隔離・保護・治療する施設を緊急に確保すること。
 - 4、保健所の体制を強化すること。
- 以上のことを実施するために、大阪府として予算措置をとり、自治体としてのイニシアチブを発揮してください。

氏名	住所

【取扱団体】 ()